

参加
無料

\\ 気づいたらハマっている? //

スマホ時代の ギャンブル依存症

2026.9.26_土 10:00-11:30 開場時間
9:30

講師

常岡 俊昭 先生

昭和医科大学烏山病院
昭和医科大学医学部精神医学講座 准教授

会場

公益財団法人 井之頭病院

1号館9階大会議室

対象者 武蔵野市・三鷹市・府中市・
調布市・小金井市・狛江市に
在住、在勤の方

開催方法 現地開催とライブ配信

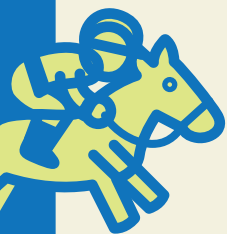
定員 対 面：80名
オンライン：定員なし（事前申込制）

申込方法

来場希望者は当日直接会場へ
オンライン参加希望者は
右記の申込フォーム、もしくは
下記の病院ホームページ（新着情報）より
お申し込みください。

<https://www.inokashira-hp.or.jp>
※当日まで申込可





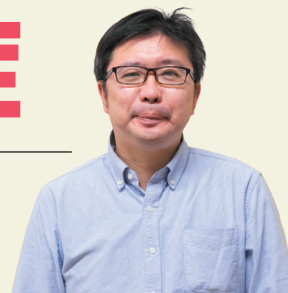
《 気づいたらハマっている? 》 スマホ時代の ギャンブル依存症

ギャンブル依存症は、一時メディアで大きく取り上げられたご記憶をお持ちの方も多いことと思います。また昨今は、アルコール依存症や薬物依存症、ゲーム依存、市販薬依存など、依存と名の付く病名をよく耳にするようになりました。私たちは生活の知恵として、日々の生活の中で様々な娯楽や工夫を通して気分をやわらげストレスに対処しています。ギャンブルもその1つの手段として、かねてより用いられていますが、その形態は大きく変化しています。法律に基づいて運営されているパチンコ店や競馬場など「特定の場所に行く」必要のあるギャンブルの一部はスマホでできる時代になりました。スマホ1台で24時間いつでもどこでもアクセスできる多彩なギャンブルが広がり、オンラインカジノなど手軽な違法ギャンブルが急増しています。若年層から働き盛り世代まで幅広い層にリスクが広がり、ギャンブル依存症はこれまで以上に身近な問題となっています。

そこで今回は、日常生活の中に静かに潜むギャンブル依存症について、「ギャンブル依存症」とはどのような状況なのか、また、その治療や対策について正しい理解を得て、住民の皆様の生活にお役立ていただきたいと思います。

講師

つね おか とし あき
常岡 俊昭 先生



専門：薬物依存・ギャンブル依存・
アルコール依存、ピアサポート など

昭和大学（現昭和医科大学）医学部卒業。
現在、昭和医科大学医学部精神医学講座 准教授、昭和医科大学烏山病院 アディクション外来担当医、慢性期病棟長。
ASK 依存症予防教育アドバイザー（第3期）、精神保健指定医、精神科専門医、精神保健判定医。
趣味は旅行で、2015年には1年間バックパッカーをしていたが、最近は旅行熱はすっかり冷め、依存症治療の楽しさを知り、依存症治療にハマった。
最近は、自助グループや回復施設との連携、障害者雇用枠でのピアサポートの導入、病棟の門限を23時59分に設定するなど新しい治療システムを試すことにハマっている。

主催・問合せ

東京都精神科医療地域連携事業（北多摩南部保健医療圏域）

事務局 ▶ 公益財団法人 井之頭病院

TEL.0422-44-5331

<https://www.inokashira-hp.or.jp>



後援

武蔵野市医師会・三鷹市医師会・府中市医師会
調布市医師会・小金井市医師会・狛江市医師会
武蔵野市・三鷹市・府中市・調布市・小金井市・狛江市

